



学校だより

笑顔あふれる学校を目指して

ホームページ <http://www.koganei.ed.jp/~kogan1js/>

第9号 令和4年1月24日
小金井市立小金井第一中学校
小金井市桜町2-3-15
TEL 042-383-1161
FAX 042-382-0401

社会の一員となる日に向けて



校長 山中 栄治

3学期が始まりました。生徒の皆さんは新年を迎え、決意を新たにしているところかと思います。今年は寅年、干支（えと）は壬寅（みずのえとら）になります。壬寅は、「新しく立ち上がること」や「生まれたものが成長すること」といった縁起の良さがあります。この3学期は生徒の皆さんにとって年度のまとめの学期であり、次の学年のための準備の学期にもなります。特に、3年生は中学校生活と義務教育の締めくくりであり、次なる進路に向けた準備の期間になります。入学試験に向けて実力を付けるとともに、「早寝早起き」を意識し、健康管理に努めてください。

さて、11日の「成人の日」、新型コロナのオミクロン株への感染拡大が高まる中、感染防止の対策を取りながら、多くの自治体で成人式が実施されました。総務省統計局は、寅年生まれの人口は、1025万人、新成人は昨年比で4万人減少し120万人と発表しました。2018年6月、成年の年齢（民法上は「成人年齢」ではなく「成年年齢」）を18歳に引き下げる改正民法が成立し、明治時代から続いてきた成人の定義が変わり、2022年4月1日には、18・19歳に達している人は、新成人になります。成人になると、親の同意を得ずに、携帯電話の購入やクレジットカードの作成など様々な契約をすることができるようになります。そのほかには、10年間有効のパスポートの取得や資格試験への合格は必要ですが、公認会計士や司法書士などの職業に就くこともできます。18歳に引き下げられても、お酒やたばこ、公営競技などは、健康被害への懸念やギャンブル依存症対策の観点から20歳のまま維持されます。選挙権は2015年6月に満18歳以上と既に変更され実施しています。

昨年、アントニオ・グテーレス国連事務総長は、「2020年からの10年がミライを決める。地球温暖化、食糧や水不足の問題など人類のミライを左右する課題が2030年に分岐点を迎え、数ある課題の中でも国連が重要視しているのは『気候変動』であり、2030年までの行動は、SDGs（持続可能な開発目標）の主要な目標の1つである『気候変動』と戦うこと」と述べています。小金井市では、気候変動による気象災害は極めて深刻で身近に迫った脅威であり、私たちの生存基盤を揺るがす「気候危機」と捉え、1月1日に気候非常事態であることを宣言しました。

中学生が成人として活躍する頃の社会は、知識・情報・技術をめぐる変化の速さが加速的になり、情報化やグローバル化といった社会の変化が、人間の予測を超えたスピードで進むとともに「気候変動」による様々な影響が懸念されます。2030年を生きる生徒一人一人が、感性を豊かに働かせながら、どのような未来を創っていくのか、どのように社会や人生をより良いものにしていくのかを主体的に考え、また、目的を描きながら多様な他者と協力しながら実践することが重要になると思います。学校では、この宣言を受けて環境教育を含めた『社会の問題を「自分事化」する教育活動』の充実を図るために以下の3点を柱に取組を進める予定です。（抜粋）

『ハチドリプロジェクト』：生徒自らが自分にできる環境を守るための取組を考え、実践する。

『持続可能な社会の構築を目指す環境教育の充実』：持続可能な開発目標と関連付けた指導の充実。

『自己の考えを広げ深める学びの充実』：対話のある授業を通して、自己の考えを広げ深める場面を設定したり、一人一台端末を活用したりして協働的な学びを実践する。



小金井市小中学校連合作品展 出展作品

21日（金）から25日（火）まで小金井宮地楽器ホールで、小金井市小中学校連合作品展が開催されています。小金井の小中学生の様々な作品が一堂に会され、とても見ごたえがあります。一中では、美術の時間に制作したものの中から選ばれた作品が展示されています。どの作品も力作ぞろいです。

作品の中から、ほんの一部を紹介します。



1年生作品 「文字の中にイメージを入れよう」

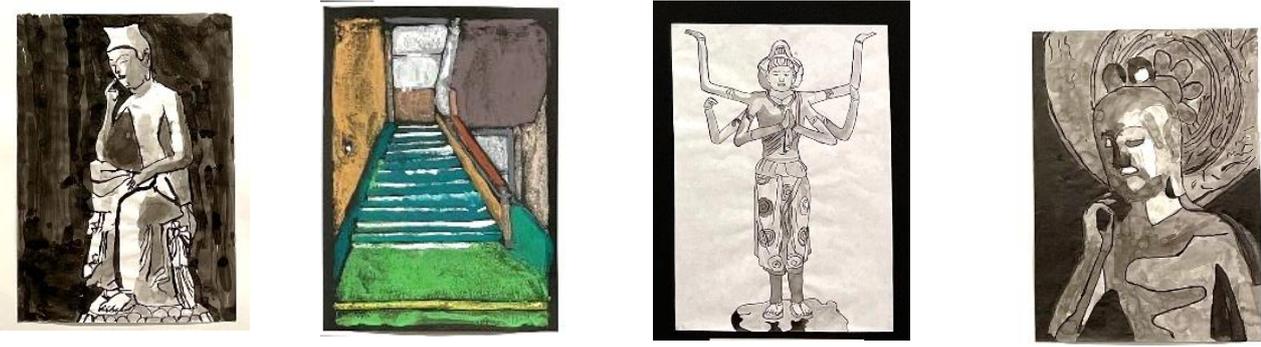


2年生作品 「木彫レリーフ」



3年生作品 「自画像」





G組生徒作品

小金井市小中学校連合作品展 出品者

1年

2年

3年

G組



活躍する一中生!



卓球部

中体連第10ブロック新人卓球大会

男子団体の部

準優勝 小金井一中A

ベスト8 小金井一中B



テニス部

男子団体

小金井市体育協会奨励賞

ハンドクラフト部

冬休み中にりんごジャムを作りました。

生徒はりんごの皮むきに苦戦していましたが、おいしくできました。



3年生の取組 ピア・カウンセリング ～進路の悩みを共有しよう～

いよいよ本格的な受験シーズンを迎えた3年生。校長面接第2弾も終え、私立推薦受験、都立推薦受験…と粛々と進んでいきます。頑張ろうとする反面、プレッシャーに押しつぶされそうになることもあるでしょう。そこで、3年生はピア・カウンセリングという取組を行い、進路についての悩みを共有しています。「ピア (peer)」とは、同等・対等の関係性を意味する言葉です。同じ立場だからこそ、共感できることや、理解しあうことで解決に向かうことを目指しています。Chromebook を使って匿名で悩みを書き込み、匿名でコメントしてあげました。悩みを書いてみて「少し冷静になれた」「スッキリした」、アドバイスしてみて「自分へも言えることだったことに気づいた」、みんなのアドバイスを読んで「みんなが、私が欲しかった言葉をくれてうれしかった」「受験に向けて学年が1つになれた気がした」等、学年だよりにはたくさんの感想が載せられています。つらい時、苦しい時にはたくさんのアドバイスを思い出し、自分の力にしてほしいと思います。がんばれ！3年生。



校内研修会 1月13日(木)

た授業改善」に全教員が取り組みます。その一環として先月は英語科、そして今月は理科の柴田先生による研究授業が行われました。1年生が一人一台 Chromebook と顕微鏡を使用しながら、堆積岩の分類をするという内容でした。協議会では、学芸大学の先生に専門的なアドバイスをいただき、改善点を話し合いました。さらにわかりやすく、楽しい学びを目指し先生方も目下試行錯誤中です。

勉強しているのは、生徒だけではありません。今年度と来年度一中では、「Chromebook を活用した『主体的・対話的で深い学び』の実現に向け



G組 エアロビクスに挑戦 1月19日(水)

講師の先生をお招きして、エアロビクスでいい汗をたくさん流しました。普段動かさない筋肉を動かし、バッチリ筋肉痛になったそうです。今のうちにたくさんのことに挑戦して、将来自分に合った余暇活動を見つけてください。

保護者の皆さまへ

2月25日(金)は給食がなくなります。

年度当初予定されていた2月25日(金)学年末考査最終日の給食は、中止いたします。各学年ともいろいろな行事が中止になり、給食回数の上限に達したためです。年間行事予定では、2月給食回数17回となっていますが、16回になります。御理解、御協力の上試験最終日、昼食の準備をお願いいたします。

注意！